

1 ねらい

- ・照明器具の外装部分を部品加工し，二酸化炭素換算をする。

2 準備

- ・ワークシート(No.6)
- ・コンピュータ(二酸化炭素換算シートを使う)
- ・部品加工に必要な工具及び機械
- ・上皿自動ばかり

3 展開

学 習 活 動	支援及び指導上の留意点	評 価
<ul style="list-style-type: none"> ・本時の目標を知る。 ・外装部分の部品加工をする。 ・加工した部品を二酸化炭素換算する。 ・加工前と加工後の二酸化炭素削減量を比較して，加工における反省点を考える。 ・本時のまとめをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本時を含めた3単位時間の学習目標は，「照明器具の外装部分の部品加工をし，二酸化炭素換算をする」ということを知らせる。 ・危険な機械や高温になるものを扱う場合は，安全に十分な配慮をして作業に取り組ませる。また，ガラスやプラスチックなどのような今までに加工経験のない材料を加工する場合は，加工方法を十分指導してきれいに部品が仕上がりに，しかもけがや事故が起こらないように支援する。 ・すべての外装部品の加工が済んだら，二酸化炭素換算シートを使って二酸化炭素削減量を算出し，ワークシート(No.6)に記録する。 ・加工前と加工後の二酸化炭素削減量を比較し，材料の無駄な使い方や加工上の反省点などを考えさせ，ワークシート(No.6)に反省点を含めての感想をかかせ，ものの有効利用について考えを深めさせる。 ・次回は電気部品の部分を製作することを生徒に知らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・加工に適した工具や機械を用いて安全に加工ができる(技) ・二酸化炭素換算シートを用いて，加工した部品の二酸化炭素換算をし，その結果をワークシート(No.6)に記入できる。(技・知) ・加工前と加工後の二酸化炭素削減量を比較して，加工における反省や感想がワークシート(No.6)に記入できる。(関・創)